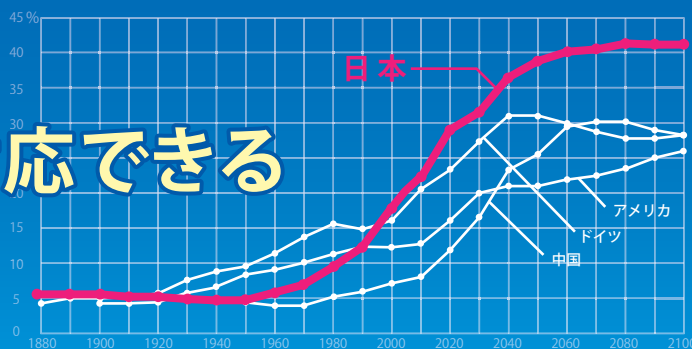


ITを活用した 超高齢社会の到来に対応できる 歯科医師の養成

65歳以上人口比率の長期推移・将来推計



第6回

ITを活用した教育センター ワークショップ

平成26年 **11月20日** (木) 9:00～19:00 (予定)

場所 昭和大学 旗の台校舎 1号館 6階会議室

参加者 3連携大学と関連歯科医師会から約50名

ワークショップの概要

昭和大学・北海道医療大学・岩手医科大学とそれぞれの地域の歯科医師会が連携し、超高齢社会の到来に対応できる歯科医師を養成するために教育の改善を図ります。

目的

- 歯科医師会と連携した地域連携歯科医療教育の実施
- ITを活用した能動的・双方向型の教育の実施

セッション1 「ITを活用した授業の改善について」

— 大学教職員セッション —

1. e-ラーニング・VPの更なる活用
2. 教育効果を評価する

セッション2

STEP 3 5年生に対する教育を考える

— 歯科医師会との連携について —

セッション3

STEP 1 3・4年生に対する教育の改善策を

STEP 2 考える

超高齢社会の到来に対応できる歯科医師

STEP 3 臨床における実践

- ・ 臨床実習 (大学附属病院)
- ・ 地域連携歯科医療実習 (歯科医師会)

STEP 2 コミュニケーション・臨床推論能力の養成

4年生 VPシステム

STEP 1 全身と口腔の関連についての基礎知識の修得

3年生 e-ラーニング

電子ポートフォリオシステムの活用による

自己評価能力の養成